令和3年5月13日
四国電力株式会社

# 伊方発電所3号機　使用済燃料乾式貯蔵施設の設計及び工事計画認可申請に係る審査でのコメント等管理表.

| No | 月日 | 分類 | 資料等 | コメント内容 | 回答月日 | 四国電力の回答 | 資料 | 回答方法 | ステータス | ご指摘事項の反映箇所 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | 設工認 | DSF-001（遡条） | DSF-002（添付書類要否） | DSF-003（コメント等管理表） | DSF-010（乾式キャスク） | DSF-020（健全性） | DSF-030（火災） | DSF-040（耐震） | DSF-050（生体遮蔽） |
| 耐震-31 | 2021/4/22 | 耐震 | 4/22<br>ヒア資料① | コメントNo.耐震-27<br>建屋に対して、土木の示方書を引用するならば、品質管理等についても準拠することを説明すること。 | | （後日回答） | | | | | | | | | | | | |
| 耐震-32 | 2021/4/22 | 耐震 | 4/22<br>ヒア資料① | コメントNo.耐震-27<br>建屋基礎の滑動に関し、地盤安定性評価の「基礎底面のすべり」として評価することについて、基礎底面直下の応力状態を踏まえた補足説明を行うこと。 | | （後日回答） | | | | | | | | | | | | |
| 耐震-33 | 2021/4/22 | 耐震 | 4/22<br>ヒア資料① | コメントNo.耐震-30<br>周辺施設等の波及影響によって、乾式貯蔵建屋基礎の乾式キャスクに対する支持機能を損なわないように設計する方針について、天井クレーントロリが取扱エリアに落下した場合でも、貯蔵エリアでの乾式キャスクに対する支持機能に影響を及ぼさないことを説明すること。 | | （後日回答） | | | | | | | | | | | | |
| 耐震-34 | 2021/4/22 | 耐震 | 申請書<br>資料9-3 | p.資9-3-4<br>第3-1表にて用いている回帰式を追記すること。 | | （後日回答） | | | | | | | | | | | | |
| 耐震-35 | 2021/4/22 | 耐震 | 申請書<br>資料9-13-1-1 | 乾式貯蔵容器の耐震計算書で示している固有値解析モデルについて、ばね定数の設定方法を説明すること。その際に燃料集合体をモデルにどのように考慮しているのかについても説明すること。 | 2021/5/13 | 固有値解析モデルの設定方法について補足説明資料で説明します。 | 資料② | ヒアリング | | | | | | | | | ○ | |
| 遮蔽-36 | 2021/4/22 | 遮蔽 | 4/22<br>ヒア資料④ | コメントNo.遮蔽-1<br>敷地線量評価において、開口部がない評価モデルで評価を行っているが、実体は給気口等の開口部を有する建屋構造のため、ストリーミングを考慮しても敷地境界線量評価結果に影響がないか、示すこと。 | 2021/5/13 | 開口部をモデル化した敷地境界線量の評価結果より、資料16の敷地境界線量評価結果が非保守的になっていないことを説明します。 | 資料③ | ヒアリング | | | | | | | | | | ○ |